



2014.9.1
VOLUME

31

カラオケ使用者連盟は、生涯学習の場としての
カラオケ施設利用の促進を行います。
我々カラオケ店は、日本が世界に誇る「カラオケ文化」発
信の担い手です。今直面している問題、解決すべき問題を
皆で団結して考えましょう。

発行／カラオケ使用者連盟
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11
目黒西口マンション2号館503
TEL 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694
ホームページURL : <http://karaoke-user.net>

平成26年度 通常総会を開催



関係者が集い通常総会懇親会

総会後に開かれた懇親会にて岩切理事長は、「個人消費の回復の声が聞こえ始めたが、我々が関わる酒場市場まで景気回復が及ぶにはまだ時間を要する状況。本年4月には消費税増税が実行され、ますます同業者同士の結束が求められている。一方、喜ばしいこととしては当連盟の会員数が近年増加傾向にあり、7000件を突破した。本日お越しの関係者の皆様に感謝を申し上げる

と共に、今後とも尚一層のご協力を賜りたい」と挨拶。続いて来賓の文部科学省 大幡 様より「生涯学習ネットワークフォーラムの参加事業として行われるカラオケ大会では、東北の被災地が再び活力を取り戻す為ご尽力頂いた。今後も協力をお願いしたい」とのお言葉を頂いた。全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 濱田 会長は「カラオケ市場はこれからも発展の可能性があ

る。更なる相互の連携を深めたい」とカラオケ市場に対して期待の言葉を述べられた。乾杯挨拶の一般社団法人 日本音楽著作権協会 北浦 様は「日頃の音楽著作権業務への支援と協力に感謝する。今後ともご協力頂きたい」と高らかに発声頂いた。その後、会は和やかに進行し関係団体と代議員との親睦を深める有意義な宴となった。



挨拶に立つ
岩切 宏悦 理事長



ご祝辞を頂いた文部科学省
生涯学習政策局生涯学習推進課
民間教育事業第二係長
大幡 奈津 様



ご祝辞を頂いた全国社交飲食業
生活衛生同業組合連合会
会長 濱田 康喜 様



乾杯発声を頂いた
一般社団法人日本音楽著作権協会
業務本部 審議職 北浦 康司 様

全国 11 エリアで平成 26 年度通常総会を開催

本部通常総会の決議を受け、全国11エリアにて通常総会を開催しました。各会場では平成25年度活動報告、同収支決算報告並びに監査報告、平成26年度事業計画案、予算案について、説明と審議が行われました。

平成26年度通常総会を開催

平成25年度事業報告

□概要

カラオケ市場活性化キャンペーン「1曲200円運動」に賛同し、会員店舗のカラオケによる利益向上を目指しました。また、会員が開催するカラオケイベントをバックアップする施策として、集客や活動報告に活用可能なホームページを開設しました。岩手県にて開催したカラオケ大会では、被災地応援の意味合いを込め、歌を通じた交流の場を提供しました。その他、音楽著作権の啓蒙運動などの活動に取り組みました。

□事業推進

文部科学省が実施する「全国生涯学習ネットワークフォーラム2013」の参加事業として、11月30日（日）、岩手県盛岡市の岩手教育会館を会場に『全国生涯学習カラオケ大会2013in岩手』を開催しました。これは「生涯学習としてのカラオケ利用」を周知するための催しですが、前年に続き被災地を応援しようとの思いで岩手県での開催となりました。当日は全国予選を通過した47組が参加、来場者は約500名を記録しました。

□組織の拡充

平成25年度も、「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て、組織の強化と拡充を目指し、加入申込促進の継続を図った結果、新規会員数は1,097となりました。廃業に伴う退会は依然多く、971件

となりましたが、本年度末の有効会員数は7,335となり7,000を超える会員数を維持しました。入会者については、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会への賛助会員登録を勧め、共に社交場の環境衛生と社会基盤の構築を目指すものとしました。

□広報活動

会員同士の情報共有と意思疎通を図ることを目的とした機関紙を作成し、第29号を9月1日、第30号を12月1日に会員へ配布しました。本機関紙には、通常総会の決議報告、生涯学習カラオケ大会の受賞者発表、市場活性化に繋がるキャンペーン実施要項などを掲載し、会員同士の情報共有を図りました。また、年末には問い合わせフリーダイヤルを記した「2014年版カレンダー」を今年も配布しました。

□著作権啓蒙

新規入会店舗に対する“音楽著作物利用許諾契約”的有無を確認後、未契約店に対しては締結推進と使用料の納付徹底を呼びかけました。また、音楽著作物使用料の適正な支払を呼びかけるチラシを作成し、会員をはじめとしたカラオケ施設へ配布しました。

□イベント後援

音楽著作物使用料の滞納が報告された会員については、個別に連絡を取り滞納

解消を促しました。

新たな試みとして、定期的にカラオケ大会や発表会などを行う店舗を対象に、申し出のあった催しを審査の上、後援しました。後援した催しへは後援名義使用の承認や表彰状や記念品を提供するなど、催しをバックアップしました。また、イベント告知や結果報告を広く公開したり、会員同士の情報コミュニケーションの促進を目的とした、オフィシャルホームページを開設しました。

平成25年度 決算書 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)		
【収入の部】	決算額	備考
1. 会費収入	24,215,270	
1) 入会金	548,000	平成25年度入会数 1,097店舗
2) 正会員費	23,667,270	有効会員数 7,335店舗
2. その他収入	4,712,426	事業収入、預金利息ほか
3. 当年度収入合計	28,927,696	

【支出の部】	決算額	備考
1. 事業費	14,333,260	
1) 会費費	424,033	総会・理事会
2) 旅費・交通費	364,670	宿泊費・交通費
3) 食費	531,300	機関紙発行
4) 事務用品費	2,172,878	全国生涯学習ネットワークフォーラムカレンダー、入会申込書＆募集チラシ
5) 組織強化費	1,338,750	啓蒙チラシ
6) 連携利用促進費	976,500	曲200円運動
7) 市場活性化対策費	1,844,163	会員イベント応援費
8) 会員イベント応援費	1,323,326	
9) 賛助会員費	5,357,640	賛助会員支払額
2. 一般管理費	11,389,354	
1) 職員給与と手当	6,500,000	職員給与
2) 事務用品費	472,414	一般事務用品
3) 消耗品費	28,168	一般消耗品
4) 通信費	2,053,706	電話・郵送 ※
5) 印刷費	215,302	封筒
6) 海外費	309,747	慶弔費
7) 旅費	595,443	送料
8) 諸支出金	1,214,574	信販手数料、振込手数料
3. 当年度支出合計	25,722,614	
4. 当年度收支差額	3,205,082	
5. 前年度繰越額	7,979,635	
6. 翌年度予算額	11,184,717	

* 「通信費」には機関紙及びカレンダーの発送料1,535,053円を含む。

平成26年度事業計画

□事業指針

- 組織の強化と拡充を目標に掲げ、カラオケ設置店の全国組織としての強固な組織基盤を固める。
- 「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに事業を開拓する一方、会員の利益向上に役立つ活動を研究し実践する。
- 「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」について継続検討を行い、団体としてその解消に努める。

□事業計画

- 各エリア理事並びに都道府県会長を中心となり、会員拡大を行うと共に全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会の組織拡大に協力する。
- 今秋、宮城県で開催予定の、「全国生涯学習ネットワークフォーラム2014」に参加し、被災地へ歌を通じた交流の場を提供する。

3. 音楽著作権法の啓蒙普及活動を行うと共に、JASRAC著作物使用料の不払い解消に協力する。

- 会員店舗の利益向上を目的とした「1曲200円運動」の実施を継続する。
- カラオケ喫茶やカラオケ教室を業態とする会員による部会を組織し、カラオケイベントの活性化を研究し、ホームページの活用を勧める。
- ネットカフェを業態とする会員による部会を立ち上げ、関連団体との連携を模索する。
- 会員相互の意思疎通を図るため、年2回機関紙を発行する。
- 会員意識の向上とフリーダイヤル利用促進に繋がるオリジナルカレンダーを作成し、配布する。
- 関係する団体と情報交換を行い、趣旨を同じくする事業を共同で実施する。
- 会員の連帯意識向上に役立つ企画を研究し実行する。

平成26年度収支予算(案) (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

【収入の部】	金額	備考
会費収入	24,200,000	
1) 入会金	500,000	500円×1,000店舗
2) 正会員費	23,700,000	許年会員数 23,667,270円
会費外収入	4,700,000	協賛事業収入及び協賛金(460万円)
当期収入合計	28,900,000	
前期繰越額	11,184,717	
合計	40,084,717	

【支出の部】	金額	備考
事業費	23,400,000	
1) 会員費	1,000,000	総会、理事会他
2) 旅費・交通費	1,000,000	宿泊費、交通費
3) 食費	800,000	機関紙発行
4) 事務用品費	2,200,000	生涯学習ネットワークフォーラムカレンダー、入会申込書
5) 組織強化費	2,000,000	啓蒙チラシ
6) 連携利用促進費	3,000,000	カラオケ喫茶・団体協力
7) 市場活性化対策費	2,500,000	曲200円運動
8) 会員組織費	3,000,000	カラオケ喫茶・教室、ネットカラオケ部会
9) 会員イベント応援費	2,500,000	カラオケイベント後援
10) 賛助会員費	5,400,000	全社連
一般管理費	12,100,000	
1) 職員給与と手当	6,500,000	本部事務所員1名、アルバイト
2) 事務用品費	500,000	
3) 消耗品費	100,000	
4) 通信費	2,200,000	電話料金、機関紙発送費
5) 印刷費	300,000	封筒、入会申込書
6) 海外費	300,000	慶弔費
7) 旅費	1,000,000	
8) 諸支出金	1,200,000	信販手数料、振込手数料
当期支出合計	35,500,000	
予備費	4,584,717	
合計	40,084,717	

全国生涯学習ネットワークフォーラム2014に参加決定。

当連盟は参加事業として、宮城県仙台市を会場にカラオケ大会を開催します。

文部科学省が毎年、開催自治体と共同で行う、生涯学習イベント「全国生涯学習ネットワークフォーラム」のメインフォーラムが、平成26年11月18日(火曜日)～11月20日(木曜日)、日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)にて開催されます。この催しは、行政や教育機関、企業や民間団体の関係者がより良い地域社会づくりと関係者間のネットワーク化に資することを目的として行われます。東日本大震災以降は、復旧・復興や震災から見えてきた全国共通の課題解決をテーマに、被災地持ち回りで開催されています。



当連盟は本年もこの催しの参加事業として、11月1日(土)、東北福祉大学 音楽堂(けやきホール)にて「全国生涯学習カラオケ大会2014 in 宮城」を開催することを決定しました。引き続き震災の被災地が舞台となることから“生涯学習としてカラオケを楽しむ”参加者の歌声に“東北復興”への願いを込め実施して参りたく存じます。予選会は、東北地区を中心に加盟店で行われるほか、テープ応募による全国予選も行います。テープ応募については下記応募にて、ご応募を下さい。

募集 全国生涯学習カラオケ大会2014 in 宮城／テープ予選

内 容／エントリーする楽曲を自分の歌声でフルコーラス録音し、「曲名」「歌手名」「住所」「氏名」「年齢」「職業」「電話番号」を明記の上、下記事務所までご送付ください。

※応募テープは返却致しません。※テープ予選通過者(決勝大会出場権獲得者)には、事務局より連絡させて頂きます。

資 格／エントリー費は無料です。但し、11月1日(土)に宮城県仙台市で行われる決勝大会に出場できる方が対象となります。

締切り／平成26年9月30日(火) ※当日消印有効

送付先／〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11 目黒西口マンション2号館503
カラオケ使用者連盟 本部事務所 「カラオケ大会2014／テープ予選」係

会員の実施するカラオケ大会、発表会、コンテストなどイベントを後援します。

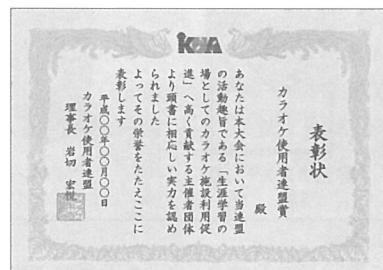
会員が主催する『カラオケイベント(カラオケ大会、発表会、コンテスト、など)』を当連盟が後援します。後援が決定したイベントには、後援名義がお使い頂けると共に「カラオケ使用者連盟賞」として、表彰記念品(表彰状、表彰盾など)を提供します。

ご希望の際は、本部事務所より申請用紙をお取り寄せください。当連盟ホームページから申請用紙のダウンロードも可能です。PDFを印刷してお申込みください。

後援を承認させて頂いたイベントには、右記表彰記念品を提供します。「表彰状」、「表彰盾」には、それぞれイベント名称、開催日を記載します。

尚、後援並びに表彰記念品の進呈は、会員毎に1年度に1回を限度とします。

(注)表彰記念品の内容は、変更になる場合がございます。



表彰状



表彰盾

当連盟は、カラオケ喫茶・
カラオケ教室、インターネット
カフェを業態とした部会
組織化に取り組みます。

部会発足にあたり、該当する会員各位からのご意見を募集します。「各業態それぞれの部会テーマ」「実施してもらいたい事業や制度」、また「当連盟に求める役割」など、内容は問いません。

※お寄せ頂いたご意見には粗品(吸水性の高い布製コースター)を進呈させて頂きます。

ご意見の投稿は、本部事務局まで郵送、FAX、またはホームページの「問い合わせ」から隨時受け付けます。

音楽著作権未払い・滞納は絶対にやめましょう

カラオケを利用する店舗が支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者(作詞・作曲者)へ分配され、新しい作品づくりの糧となっています。

当連盟ではカラオケを利用する全ての店舗・施設に、音楽著作物使用料の未払いや滞納防止を呼びかけています。

会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても呼びかけください。

キャンペーンを自店の集客アップに役立てましょう。

実施期間：2014年9月1日(月)～10月31日(金)

市場活性化策の一環として、9月から10月を開催期間に全国で実施される「ラッキーキャンペーン」に参加します。

期間中、リクエストチケットを使って歌って頂くなど、イベントに参加することでカラオケの利用を促進出来ます。また実施する各店舗・施設で、自店賞を設け賞品を用意するなど、アイディア次第で独自の集客キャンペーンにもアレンジ可能です。自店ならではの賞品を準備してお客様への謝恩イベントとしてもご活用ください。尚、3期目となる今回は、カラオケを利用するお客様だけでなく実施店舗・施設に対しての賞が設けられています。是非、ボトルネックを利用して会員のみなさまもご応募ください。

詳しい内容については、「導入ツール」在中の「説明書」または「キャンペーンポスター」をご参照下さい。

【応募方法】

カラオケ利用者 ★当選本数 700 本

チケット上部が応募券の「キャンペーン専用・リクエストチケット（5曲券）」を使って、歌い終わったら、「名前」と「連絡先」を記入して応募頂きます。

店舗・施設 ★当選本数 300 本

キャンペーン「導入ツール」にある「ボトルネック」が店内で使われている写真をお送りください。

【応募期間】2014年9月1日(月)～10月31日(金)

【締め切り】2014年10月31日(金)※郵送の場合は当日消印有効

【当選発表】2015年1月1日(木)※主催団体ホームページにて、氏名と応募店（カラオケチケット購入店）を発表します。

【主催・協賛】主催・（一社）全国カラオケ事業者協会 協賛・株第一興商（株）エクシング カラオケ使用者連盟



キャンペーン“導入ツール”

会員の皆様に、キャンペーン“導入ツール”をご用意しました。内容は、「キャンペーンポスター」「リクエストチケット」「ボトルネック」「啓発ポスターA」「啓発ポスターB」の5点です。告知やイベント開始時にご使用ください。

尚、追加セット（ボトルネック50個とリクエストチケット50枚／税込2,000円）“のお求めは、当連盟またはカラオケ業者様までお問い合わせください。☎03-3495-5695（カラオケ使用者連盟）



啓発ポスター A
1枚



啓発ポスター B
1枚



イベントポスター
1枚



ボトルネック10個
50×50mm



リクエストチケット10枚
70×145mm

当連盟のホームページをご活用ください。

イベント情報ページでは、各店舗で行われるイベントの開催情報（日時、会場地図、問合せ先など）を自由に公開して頂けます。ネット上で告知することで、来店客や参加者を広く募ることが可能です。

また、開催後のイベント結果を報告するページもご用意しています。当日の写真を掲載し、参加者や入賞者発表をすると共に、お店の紹介ページとしてもご活用頂けます。

【会員専用ログインについて】

アカウント = 会員番号（5桁）

パスワード = 電話番号（※初期設定）

※初期設定でのパスワードは、登録頂いている店舗・施設の電話番号となります。

初回ログイン後、任意のパスワードに変更してください。

尚、登録情報に関しては、年度末にお送りする「年会費についてのご案内」をご覧頂くか、お電話にてご確認ください。

ホームページ <http://karaoke-user.net>



検索 カラオケ使用者連盟

フリーダイヤルを
ご利用下さい。

経営者変更・移転・閉店など、当連盟への各種ご連絡は
通話料無料のフリーダイヤルがご利用頂けます。

0120-56-4056
携帯電話・PHSからは 03-3495-5695